

平成19(2007)年

広報 **12** 月号
No.417



のだ

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp

■主な内容

- ・18年度決算報告 2
- ・税についての作文 4
- ・むらのわだい 6
- ・生涯学習コーナー 10
- ・むらから 12
- ・お知らせ 16

まいったか!?

8日に行われた野田村保育所のおゆうぎ会には、たくさんの家族が詰め掛けました。「さるかにばなし」を演じたすみれ組の子どもたち。悪さをしたサルに、屋根裏に隠れていた臼が「ドスン」。演技をしている子どもたちは、お父さん、お母さんが気になるのか…。

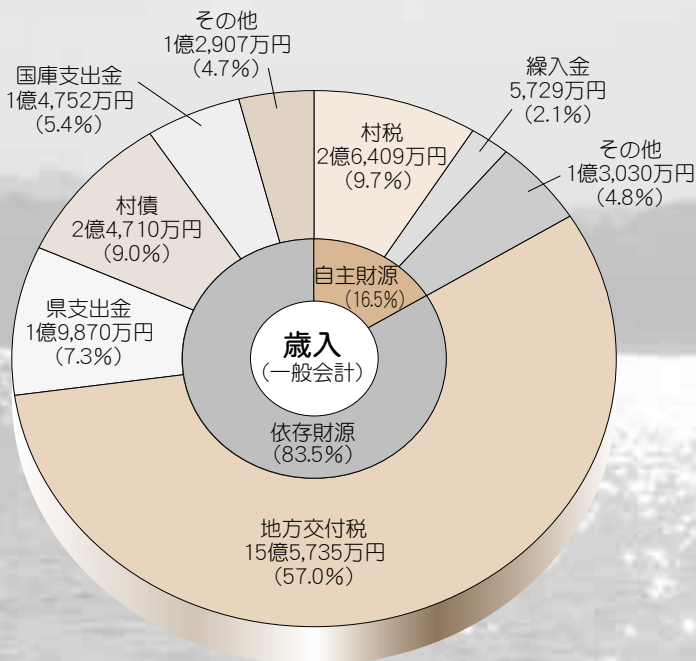
歳入 27億3,142万円

平成18年度

決算報告

9月14日から21日まで開かれた村議会定例会で平成18年度の決算が審査・認定されました。決算額は、26億6,877万円。前年度に比べ1,021万円の減となりました。決算は、1年間にどれだけのお金が入り、どのように使われたかを明らかにしたものです。皆さんが納めた税金は、村づくりにどう使われたのか。一般会計を中心にお知らせします。

26億6,877万円の使い道



歳入決算額内訳

(単位:万円)

項 目		18年度	17年度
自主財源	村 税	2億6,409	2億6,232
	繰 入 金	5,729	9,425
	分担金及び負担金	2,097	2,593
	使用料・手数料	912	958
	財産収入	899	1,083
	寄付金	152	100
	繰越金	4,017	2,233
	諸収入	4,953	4,758
依存財源	地方交付税	15億5,735	15億4,574
	村 債	2億4,710	2億7,050
	県支出金	1億9,870	2億1,917
	国庫支出金	1億4,752	9,230
	地方譲与税	7,258	5,873
	利子割交付金など	177	237
	地方消費税交付金	3,971	3,984
	自動車取得税交付金	1,019	981
合 計	地方特例交付金	407	615
	交通安全対策特別交付金	75	72
合 計		27億3,142	27億1,915

地方交付税が57%占める

歳入(収入)の総額は27億3,142万円で、前年度より1,227万円、0.5ポイントの増となりました。項目別では、地方交付税が15億5,735万円で歳入全体の57%を占めてトップ。次が村税で2億6,409万円となっています。

移譲に伴う地方譲与税(所得譲与税)が1,385万円増となる一方で、繰入金3,696万円、村債2,340万円は減となりました。村税や使用料など、村が独自に確保した自主財源は、4億5,168万円で全体の16.5%を占め、前年度を2,214万円、4.7ポイント下回りました。一方、地方交付税や村債、国庫補助金など依存財源の割合は、

83.5%で前年を3,441万円、1.5ポイント上回りました。

歳入から歳出を差し引いた額から、翌年度へ繰り越すべき財源1,579万円を引いた4,686万円が黒字となっています。

用語の解説

【地方交付税】全国の市町村のサービスが一定水準になるように、財政力に応じて国から配分されるお金
 【村税】村民税、固定資産税、軽自動車税など
 【国庫・県支出金】事業に対する補助金などのように、使い道を特定して

性質別歳出決算額内訳 (単位: 万円)

項 目	18年度	17年度
義務的経費		
人件費	4億8,434	4億4,010
扶助費	1億8,474	2億1,811
公債費	5億5,164	5億5,140
投資的経費	4億3,587	3億3,597
物件費	2億8,294	2億7,090
維持補修費	1,284	4,498
補助費等	3億2,217	3億664
積立金	3,334	3,683
投資及び出資金・貸付金	610	2,636
繰出金	3億5,479	4億4,769
合 計	26億6,877	26億7,898

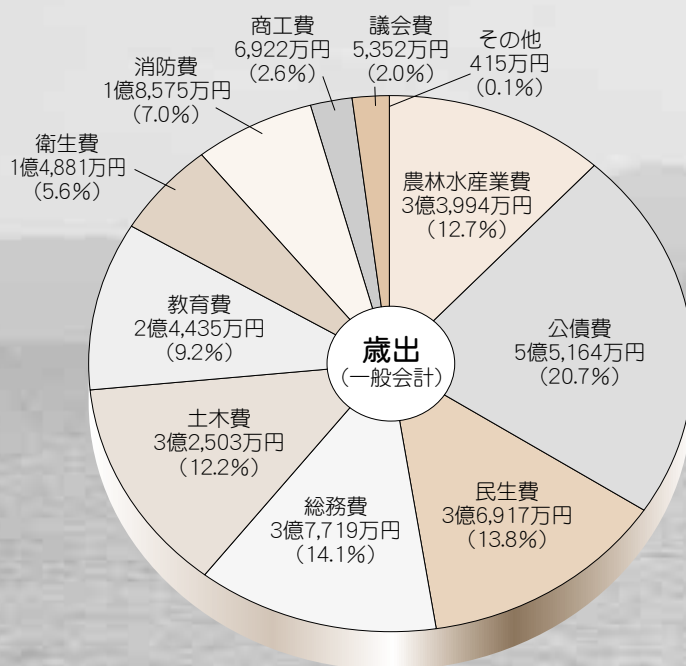
目的別歳出決算額内訳 (単位: 万円)

項 目	18年度	17年度
議会費	5,352	5,506
総務費	3億7,719	3億4,721
民生費	3億6,917	4億420
衛生費	1億4,881	2億1,144
労働費	104	105
農林水産業費	3億3,994	3億8,558
商工費	6,922	9,230
土木費	3億2,503	2億4,178
消防費	1億8,575	1億4,961
教育費	2億4,435	2億3,935
災害復旧費	311	0
公債費	5億5,164	5億5,140
合 計	26億6,877	26億7,898

特別会計の決算状況 (単位: 万円)

会 計 名	歳 入	歳 出	差引額
国民健康保険	6億8,183	6億1,786	6,397
老人保健	4億3,370	4億3,402	△32
農業集落排水	1億2,357	1億2,267	90
漁業集落排水	1,695	1,657	38
公共下水道	1億8,171	1億7,914	257
簡易水道	1億485	9,849	636
国民宿舎	1億2,191	1億5,458	△3,267

歳出 26億6,877万円



村民1人当たりの支出額は、

524,000円 ※数値は一般会計、人口は5,085人(平成19年3月31日現在)

公債費が20・7%でトップ

歳出(支出)の総額は26億6877万円で、前年度より1021万円、0・4ポイントの減となりました。目的別では、公債費が5億5164万円で歳出全体の20・7%を占めトップ。次が民生費で3億6917万円となっています。

主な特徴としては、村営新山住宅建設工事や城内二又線測量調査設計業務など、土木費が8325万円、北地区雨水排水ポンプ整備工事などの消防費が361万円となっています。また、道路や施設などの基盤整備に使われた投資的経費(普通建設事業費、災害復旧事業費)の割合は、16・3%で前年度に比べ29・7ポイント上回りました。

国や県から支出されるお金
【繰入金】積立金から取崩したお金
【村債】村が計画的に国などから借り入れるお金

【諸収入】預金利息や雑収入など
【公債費】村債を返済するお金
【繰入金】特別会計に出したお金
【総務費】一般的な事務経費や税務、戸籍事務などに使われるお金
【民生費】子どもや高齢者、障害者など福祉や医療に使われるお金
【農林水産業費】農林業の振興と農道や林道整備に使われるお金
【土木費】道路整備や村営住宅の建設・管理などに使われるお金
【教育費】小・中学校の整備や公民館、スポーツ振興などに使われるお金
【消防費】消防団員による火災予防や消防活動などに使われるお金

税について考える

野田中生の入選作が決定

納税に対する考えと、税を正しく理解してもらうことを目的として、村と村納税貯蓄組合連合会（大沢吉雄会長）は、「中学生の税の作文コンクール」を実施しました。コンクールには野田中学校（大庭誠一校長、生徒200人）の生徒184人が応募。同連合会ではこれらの応募作品の中から26人の作品を岩手県・東北納税貯蓄組合連合会などに推薦したところ、3人が県連合会長賞に入選しました。ここでは、最優秀賞と優秀賞を受賞した生徒の作文を紹介します。また、野田中の長年の積極的な取り組みが評価され、全国納税貯蓄組合連合会から感謝状が授与されました。

最優秀賞 県連合会長賞・

野田村長表彰

税で起こる幸せ

2年 岩山 愛さん



私は、日本の税について二つのことを考えました。一つ目は、五パーセント

の消費税についてです。普段、私達は買い物をするときに、税を一緒に払っています。私はこれに賛成です。理由は、五パーセントという税は、一見小さい金額に見えます。しかし、大勢の人が払うことで、大きな金額になります。そして、その集まった税金で、町の福祉援助や、災害が起きた時のための救済援助など、人々の役に立つからです。

こうした考えに対し、税は無くても良いのではないのか、今よりも税を増やしたほうがいいのではないのか、という意見があるかもしれませんが、しかし、税を無くしてしまうと、日本はとても不便なことになると思います。援助を求めている地域には、何もしてやる事ができないなど、私達が困ることが多く発生します。税を払うことで、地域で起こった自然災害の援助など、役に立つことができます。それに、税は増やさなくても、今の五パーセントの税で、効率良く使っていけば、今まで

通り五パーセントでいいと思います。

これらの意見を通して、私は税を払ったほうが良いと思いました。

二つ目は、税の使い道についてです。ニュースなどで聞くと、税金を本来使うところではないところで使っているということを聞きます。確かに、観光を目的とした建物をたくさん建てたり、自分達の飲み食いのために使ったりと、無駄遣いがとても多いように思います。

そこで、もう一度税の使い道について、考え直すべきではないでしょうか。他の地域では、困っている人達が大量にいます。自分達のはなく、地域や人々のために使うべきだと思います。災害地への援助のためなど、正しい税金の使い方をして、人々に貢献したほうが良いと思います。

これらの税について、共通する部分があります。それは、人々や地域のために役に立つということです。

税の使い方など気を付けられ、福祉の面でも役に立ち、お年寄りだけ差別を受けるということが無くなると思っています。

これからは、一人一人が税についてしっかりと考えて、これからの日本をみんなに変えていく努力をしたいと思います。

優秀賞 県連合会長賞・村連合会長表彰

税金

3年 金子 千穂さん



税金は、みんなの暮らしに役立っていると思います。一番身近にあるのが「消費税」です。大人から子どもまでが一度は支払っているといます。今は五パーセン

トですが、近い将来十パーセントや十五パーセントなどに増える可能性があると言われています。子どもだからといって税金には関係ないと思っても実は、子どもも税金を支払っているのです。

消費税は、負担する人と納める人が異なるものの、で「間接税」といいます。間接税には酒税・揮発油税・たばこ税・関税など他にもたくさんあります。逆に、負担する人と納める人が同じものを「直接税」といいます。このような多くの税金のおかげで私たちの暮らしは豊かなのだと思います。その分、家の人などの負担は大きいのです。

では、「税金を負担しなければ私たちの暮らしはどうなるのか」ということを考えてみると、とても豊かとは言えないでしょう。

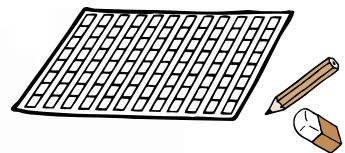
学校で配られる教科書は、税金で賄われています。私たちの身の回りには、たくさん税金で賄われているものがあるのです。それらに目を向けてみるのも良いか

もしれません。しかし、それらのものを大切に扱わない人がいます。教科書を平気で破る人もいます。そのような人に、きちんと税金のことを教えるべきだと私は思います。税金のことを少しでも多くの人に知ってもらうことで、そのような人は減ると思います。そして、物を大切にしてくれる子どもが増えてくれたら私はとてもうれしいです。

やはり、税金は私たちの生活を豊かにしていると思います。でも、多くの税金を支払っている大人には、大きな負担です。私たちの親も、決して多いとは言えない給料の中から税金を支払っているのです。子どもは、そんなことを知らずに過ごしているかもしれません。ですが、私たちの親が多くの税金を支払っているからこそ、今の私たちの生活があると思います。

私たちは、そんな親や大人に感謝しながら生活していくべきだと思います。そして、いつか自分が多くの税金を支払う時が来たら、

自分の親や大人の苦勞が分かると思います。



優秀賞 県連合会長賞・村連合会長表彰

税について

3年 菅原 明子さん



私たちは、全国民が納めている税金によって、支えられています。例えば、私の

ような中学生や小学生は、教科書が無料で配布されています。そのことを知ったのは、中学一年生の時でし

た。一人分の教科書や、その他の物に使われている金額を見た時、とても驚いたことを覚えています。高校では、教科書は買わなければいけないので、個人の負担になります。それを考えると、税金の重要性が改めて感じられます。また、税金は、公共サービスにも役立てられています。公共サービスは、私たち学生に限らず、地域のすべての人たちが必要としています。税金を公共サービスに利用することによって、すべての人が、快適に暮らし、負担の少ない生活をすることができます。

こうして税金について考えてみましたが、私がいまだに税金の使い道を知らないことに気付きました。これから大人になる上で、さらに税金は重要になるので、ちゃんとした知識を持つておきたいです。

次に、私が納める税金について考えた時、真っ先に浮かんだのは、消費税です。どんな物を買っても、必ず消費税五パーセントが付きます。私は、消費税がなぜつ

くのか、何のために使われているのか、知りません。自分が納めている税金については、知っておきたいと思いました。言葉だけならば、直接税、間接税、酒税、たばこ税など、いくつか挙げる事はできるのですが、内容や使い道については、やはり何も分かりません。だから、これからの生活や、社会の授業の中で、もっと税金の知識・理解を深めていければいいと思います。また、時々学校で配られていた税金についてのパンフレットにも、しっかりと目を向けたいと思います。

私たちは、全国民が納める税金に支えられています。が、それだけではいけないと思います。私も、国民の一人として、しっかりと税金を納めようと思いました。まだ、私が納められる税金は限られたものしかありません。けれど、大人になっても、しっかりと税金を納めたいです。そして、今まで私が支えられていた分、私も税金で、人々を支えていければいいと思います。

交通死亡事故ゼロ継続

全国交通安全功労者表彰

村民一体となつた活動に栄誉

国の交通対策本部（本部長・岸田文雄内閣府特命担当大臣）が交通安全に貢献した個人・団体に贈る「全国交通安全功労者表彰」に本県から唯一、本村が選ばれました。11月19日、東京都で行われた表彰式に小田祐土村長が出席し、表彰を受けました。



全国交通安全功労者表彰を受け、さらなる交通死亡事故ゼロ継続を誓う村の交通安全団体の関係者

村では、平成13年1月20日から約7年間、死亡事故ゼロが続いており、村交通安全母の会や交通指導員など関係機関と村民一体となった取り組みが高く評価されました。日ごろから、交通安全母の会（中川幸子会長）の会員や交通指導員による街頭指導のほか保育所、小・中学校での交通安全教室を開催するなど、交通安全指導を展開しています。また、シルバースポーツ大会では、交通ルールを取り入れた競技を実施するなど、高齢者の交通安全対策にも積極的に取り組んでいます。

4日、役場応接室で受賞報告会を開き、関係者らが受賞を喜ぶとともに、さら



中川会長

報告会には関係者10人が出席し、小田祐土村長が「関係機関の活動の成果と村民が一体となつて取り組んだ結果であり、受賞は今後とも事故がないように頑張れとの意味と受け止め、気を引き締めていきます」と決意を述べました。

母の会の中川幸子会長は「会員の協力のもと、村民の皆さんが一体となつて活動した結果です。今後も一人でも多くの人から参加してもらつて取り組んでいきたい」と意欲をみせました。昭和53年から交通指導員を務める外館隆さんは「雨の日、



外館交通指導員隊長

本村では、飲酒運転の根絶にも力を入れており、関係機関と連携を図りながら、積極的に取り組んだ結果、飲酒運転の検挙者は、昨年の7月23日から11月までの16カ月間、検挙者がゼロという素晴らしい結果で推移しています。

交通事故や飲酒運転は、村民一人一人が努力次第で、限りなくゼロに近づけることができます。記録にこだわるのではなく、安心・安全な村、幸せな家庭を守るためにも交通安全意識とモラルを高めましょう。



安全運転を呼び掛ける母の会の会員ら。9月、秋の交通安全運動

風の日など大変な時もあったが、子どもたちの安全を願い頑張ってきた。受賞を励みにこれからも頑張りたい」と力強く話しました。

力と技と感謝の「一本」

第5回直心館長杯少年柔道大会



自分より体の大きな選手に立ち向かう
小野魁斗君(右、野田小5年・上泉沢)

練習の成果を競う

野田村柔道協会(小田實美会長・直心館館長)が主催した第5回直心館長杯少年柔道交流大会は2日、村体育館で開かれ、子どもたちが日ごろの練習の成果を競い合いました。

交流大会には、久慈地域の小学生157人が出場し、学年、男女別など9部門に分けられ競技が行われました。

開会式では、直心館の種綿一人君(野田小6年・種

綿)と米田麻乃さん(同・米田)が「たくさん応援してく

れた家族と、私たちの柔道を支えてくれる全ての人たちに感謝の気持ちを込め、力いっぱい競技することを誓います」と二人で力強く宣誓しました。

試合は、学年の小さな順から進められ、試合開始の「はじめ」の合図とともに選手たちは襟や袖を取り、内またや大外刈りなどの投げ技や寝技など、果敢に技を繰り出していました。

会場には、カメラやビデオカメラなどを持ったたくさんの方々が詰め掛け、仕掛けた技が決まると、選手たちに熱い大きな声援を送っていました。

交流大会は、他の大会にはない、小学校の学年別の個人戦を行うもので、より多くの子どもたちに試合出場機会を与え、柔道の底辺拡大を図ることを目的としています。



力強く選手宣誓を行う種綿一人君と米田麻乃さん



果敢に技を繰り出す米田早世さん(右)



たくさんの父母らが詰め掛けました



技を掛け合う種綿君(左)と川崎聖人君

直心館長杯の結果

- 小学校1年生の部―優勝・佐藤大和(三)、準優勝・小向侑希(侍)、第3位・谷崎友輔(侍)、同・葛巻楓(直)
- 小学校2年生の部―優勝・大粒来徳浩(種)、準優勝・畠山立成(三)、第3位・後藤香澄(三)、同・岡澤真太郎(三)
- 小学校3年生の部―優勝・久松泰斗(三)、準優勝・中村航輔(三)、第3位・川平翔太(三)、同・伊藤寛純(三)
- 小学校4年生男子の部―優勝・吉田勇人(三)、準優勝・長根龍志(三)、第3位・碓石溪太(三)、同・猿館梧楼(山)
- 小学校4年生女子の部―優勝・切金美希(三)、準優勝・元沢愛永(種)、第3位・岡澤ゆうき(三)
- 小学校5年生男子の部―優勝・大内田智(三)、準優勝・中野経清(直)、第3位・見上心太(三)、同・石川慶悟(三)
- 小学校5年生女子の部―優勝・谷崎あかり(侍)、準優勝・林崎智子(侍)、第3位・中村果歩(直)
- 小学校6年生男子の部―優勝・川崎聖人(直)、準優勝・三浦拓海(三)、第3位・種綿一人(直)、同・野田佳範(侍)
- 小学校6年生女子の部―優勝・橋場瑠璃子(三)、準優勝・大向奈々(侍)、第3位・吉田成美(三)、同・間美矩里(三)
- ※(直)―直心館、(三)―三船十段記念館、(侍)―侍浜柔道教室スポーツ少年団、(山)―山根柔道スポーツ少年団、(種)―種市武道館

菊の香りと黄色い麺 「菊うどん」を商品化

村産業開発㈱(社長、小田祐士村長)では、村特産の食用菊をうどんの麺に練りこんだ「菊うどん」を開発し、8日から観光物産館ばあぷるで販売を始めました。

同館のレストランで4日、売り出しを前に試食会が行われました。試食会には、小田村長をはじめ村内の産業団体などの代表と、麺の製造を行った久慈市の社会福祉法人修倫会の田表一夫理事長ら19人が試食をしました。

うどんの麺には、干し菊のパウダーが練りこんであり、ゆで上げるとほんのり菊の香りと、黄色い麺が特徴です。また、麺にはのだ塩を使用しています。

試食会用に用意されたの

は、鍋焼きうどんと、ざるうどん。麺は見た目がきれいで、こしがあつてのごしが良く、いくらでもお腹に



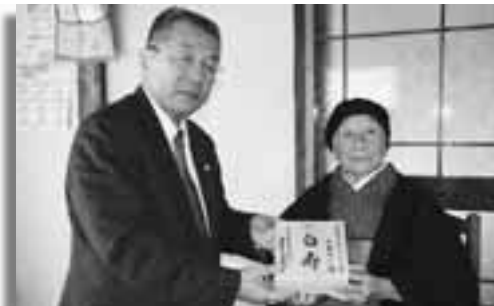
一袋2食入り(つゆなし)で240円。菊のりが付きます



試食会で好評だった、ほんのりと菊の香りがする「菊うどん」

入りそうな食感です。

野田特産の食用菊とのだ塩を練りこんだ「菊うどん」は、生麺が2食分入って240円、観光物産館ばあぷるで1日、40食限定で販売しています。黄色い麺と菊のほのかな香りを味わってみませんか。問い合わせは、観光物産館ばあぷる 78-4171へ。



毎日掃き掃除をしています

上泉沢の下田二ノさんが11月18日、99歳の白寿を迎え11月20日、小田祐士村長が自宅を訪れ、記念品の金杯を手渡しました。下田さんは、病気もなく毎日、掃き掃除や草取りなどをしているそうです。



みんなと一緒に仲良く過ごしています

櫻庭二ノさんが11月25日、99歳の白寿を迎えることから11月20日、小田祐士村長が入所先のことぶき荘を訪れ、記念品の金杯を手渡しました。櫻庭さんは、家族や施設職員、入所者からお祝いを受けていました。



白寿

ご長寿おめでとーうございます



田村栄一郎さんに代わり「撫でベコ」座牛像を小田村長に手渡す大沢さん

田村栄一郎さんが「撫でベコ」像を寄贈

元野田村教育長の田村栄一郎さん(87歳・昭和52年4月～59年12月まで在職)が、栃木県宇都宮市に移住したことをきっかけに、自身が持っていた「撫でベコ」座牛像を村に寄贈しました。

田村さんと古くから親交がある「撫でベコ保存会」の大沢勉さん(66歳・北区)に、田村さんから「塩の道の起源にもなっている野田村へ寄贈したい」と託されたもので、大沢さんは11月13日役場を訪れ、小田祐士村長に像を手渡しました。

田村さんは、野田小の校長などを歴任したほか、野田村誌や野田塩ベコの道など、村の歴史や文化などに関するたくさんの著書があります。

また、撫でベコが横たわる台座は、前田小路の大沢武さん(67歳)から寄贈されました。役場村民ホールに展示してありますので、来庁の際はぜひご覧ください。

善意をありがとうございます

久慈工と野田小が赤い羽根共同募金

11月26日、久慈工業高校（藤嶋博校長、303人）の生徒会執行部の田中勇希会長（土木科2年）と中村充希副会長（建築科2年）は、役場応接室を訪れ、県共同募金会野田村分会（小田祐士分会長）に5,751円の募金を送りました。

また、12月7日には、野田小学校（斎恵美子校長、児童256人）の児童会執行部（小野寺佑哉会長）4人が訪れ、児童会を代表して右近龍副会長が同野田村分会に18,258円の募金を送りました。



小田村長に募金を手渡す
久慈工業高校の田中君（中）
と中村君

野田小児童会執行部。左から
中野昂樹君、芦渡愛美さん、小
谷地亜希穂さん、右近龍君



野田わさらが血压計を寄贈

12月12日には、村のバレーボールチーム「野田わさらび」（林崎洋子代表）が結成20年を迎えたことを記念し、村の文化祭で行ったフリーマーケットの収益金の一部を使って、血压計を村に寄贈しました。

林崎さんは「日ごろ練習会場に使用している村体育館に備え付け、健康管理をしながらスポーツに励んでほしい」と小田村長に手渡しました。



血压計を小田村長に手渡す、野田わさらびのメンバー。
左から小野寺女久美さん、山田陽子さん、林崎洋子さん



冷やしサーモンヌードルの作り方を教える外野雪枝さん（左）

独創的な料理方法に関心！

高校生が競う「秋さけ料理コンクール」で、昨年と今年、それぞれ県知事賞と県教育長賞を受賞している久慈工業高校の料理同好会が8日、村の名産品のサケを使った「秋サケ料理講習会」を同校で開きました。

講習会は、生徒と地域の人たちとの交流を深め、秋さけの料理を広く多くの人から知ってもらおうと、同校を守り育てる会などが企画しました。

受講者は以前、郷土料理講習会で交流のあった、村の食生活改善推進員の皆さんで、普段と逆の立場になって、生徒から自慢の料理の手ほどきを受けました。

生徒たちが披露したレシピは、「うどん革命！冷やしサーモンヌードル」、「鮭のあげあげパラダイス」など4品で、それぞれ独創的なメニューが多く、高校生たちが作る料理に感心した様子でした。



赤ウレンソウ給食を堪能する児童たち

栄養満点！元気の源ホウレンソウ

野田小学校で11日、4年生を対象に「ほうれん草学校給食」食育出前教室が開かれました。

村教育委員会が主催した同教室は、村の基幹となる農作物のホウレンソウについて、生産者の松川利雄さん（南浜）から出荷するまでの仕事の内容や、苦労話などについて説明がありました。その後、児童らとホウレンソウが入った栄養満点の給食を堪能しました。

味覚を育て心と体を健やかに

食育講演会「キレル子供の食生活を考える」

11月18日、村総合センターで「キレル子供の食生活を考える」と題して講演会が行われました。「食の安全を考える会」代表の野本健司さんを講師に迎え、食生活について話していただきました。親から与えられる食体験によって育てられる味覚の大切さや、ビタミンやミネラルが心と体を健やかにすることなど、食生活がいじめや暴力などの問題行動と密接な関係があることを熱く語りました。

また、市販されているハムの着色料の含有量を調べる簡易実験もあり、身近な食品に添加物が多用されていることを実感しました。



小学生2人も栄養のバランスを考えた料理に挑戦しました



成長期での食体験の大切さを語る野本健司さん

のんちゃんいきいき料理教室

また、同日行われた講演会の前には、学校保健会の主催で「のんちゃんいきいき教室」の料理教室が、村総合センターの調理実習室で16人が参加し行われました。

メニューは、鉄分やカルシウム補給のため、ひじきや桜海老の入った「お豆腐入りのふんわりお好み焼き」「切干大根のまんまるがんも」「小松菜のかわりおひたし」「もやしとわかめのスープ」の4品でした。調理後は、試食を兼ねて昼食会を行い、栄養バランスを考えた食事について話をしながら、じっくり味わいました。

岩手山の歴史と雄大さに感動

晩秋の八幡平を満喫「溶岩流ウォーキング」

いきいきライフの「八幡平溶岩流ウォーキング」は11月13日、村内から20人が参加し行われました。

天候にも恵まれたこの日は、ガイドさんから岩手山の歴史や溶岩について説明を受け、岩手山麓の溶岩でできたでこぼこの道を約1時間かけて歩きまし



参加者全員で岩手山をバックに記念写真



足元を気を付けながら溶岩流ウォーキング

た。噴火から約400年経った今も、わずかにコケや松の植生が見られるだけで、見渡す限り広がる真っ黒な溶岩に圧倒され、自然の偉大さを感じました。

参加者からは、「天気も良く楽しい一日でした」「溶岩の上を歩くことは初めてなのでとても感動した。改めて岩手山を近くで見て感動した」との感想があり、晩秋の八幡平を満喫した一日となりました。

GEMMA'S LIFE

おゆうぎ会で英語の劇と歌を披露！

だいぶ寒くなってきましたね。でも私は、冬の始まりを迎えてわくわくしています。野田の青い空と冷たい空気は、ニュージーランドの冬を思い出し、懐かしくなるからです。でも、今年初めての雪が降ったときは、びっくりしました。

11月18日に行われた「のんちゃんいきいき教室」に参加して、お好み焼きなどの作り方を教わりました。お好み焼きは、ニュージーランドとは全然違う材料がたくさん使われていて、驚きました。作った後で、みんなと一緒に食べるのが一番楽しい時間でした。



かわいい衣装で英語劇を演じる子どもたち。私の衣装もかわいいでしょ！



日本の料理は教わることが多いです

12月8日には、野田村保育所のおゆうぎ会のお手伝いをしました。「おおきななぐ」の英語劇と、「しあわせなら手をたたこう」を英語の歌で披露するため、子ども達は、私や先生が英語で話すのを繰り返し聞いて、がんばって覚えました。一生懸命に挑戦する姿が、とてもかわいらしくて、本番も間違えずに演技していて、一緒に劇をするのが本当に楽しかったです。

翌日は、久慈市のアンバーホールで、チャリティーコンサートに出演しました。友人4人とクリスマスソングを歌いました。もうすぐクリスマス！皆さん、楽しいクリスマスを迎えてくださいね。

図書館だより

LIBRARY

■新刊紹介

「ビター・ブラッド」 雫井 脩介

ベテラン刑事の父親に反発しながらも、同じ道を歩む息子の夏輝。初めての現場でコンビを組むことになったのは、少年時代に別離した実の父親だった。

「クローズド・ノート」で注目を集めた著者の最新ミステリー小説です。



「さあ、犬になるんだ！」

C・V・オールズバーク／絵・文 村上春樹／訳

誕生日にもらったチケットで、有名な催眠術師のショーを見に行ったカルヴィン。家に帰ってさっそく妹に催眠術をかけてみることに…。いたずら好きの少年とかしこい妹。

セピア色の精密な絵と、ひねりの効いた展開に、引き込まれてしまう絵本です。



■1月の『おはなし会』

図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」による読み聞かせの会です。

読み聞かせのほかにも手遊びや歌遊び、折り紙遊びなどもあります。大人も楽しめますので、お子さんと一緒にぜひお越しください。

【日時】平成20年1月12日(土) 10:30～11:00

【場所】村生涯学習センター 研修作法室

■読書感想文等コンクールの締め切り近づく！

村立図書館では、読書感想文、読書感想画、読書標語の作品を募集しています。

【応募資格】村内に在住、在学、在勤する人

【応募点数】各分野1人1点。村内の小・中・高生は、各学校を通じて応募

【締め切り】平成20年1月24日(木)

【提出先】村教育委員会事務局 78-2936

【生涯学習コーナーへの問い合わせ先】

村教育委員会事務局 78-2936

今年も

小型除雪機をお貸しします

今年も雪の季節がやってきました。むらづくり運動推進協議会（前田公司会長）では、町内会などに小型除雪機を無料で貸し出しします。次により貸し出しをしますので、ご利用ください。

【貸出内容】

- 対象 町内会や自治会などの団体
- 基準 村道や生活道などの除排雪を村民自らが行う場合
- 期間 最長 3 日間
- 台数 原則 1 台とします
- その他 燃料代や運搬などは使用者の負担
- 小型除雪機のための仕様

メーカー	除雪幅	馬力	除雪能力	台数
ヤマセ	800mm	10.5	60 ^{トン} /時	2
ホンダ	710mm	9	55 ^{トン} /時	1
	920mm	13	83 ^{トン} /時	2

【申し込み・問い合わせ先】 野田村むらづくり運動推進協議会（役場総務課内 78-2111、内線116）



昨年の除雪風景（上明内地区）

雪の季節です 除雪作業にご協力をお願いします



宝くじの収益金が地域づくりに一役



むらづくり運動推進協議会が整備した小型除雪機。左と中央が除雪幅920mm、13馬力、右が710mm、9馬力。道幅に合わせて除雪ができます



村消防団では、同センターの地域振興助成金100万円を受け、消防団活動の各種訓練、行事など幅広い活動ができるように、パイプ TENTや放送機器などを整備しました。

消防団の活性化に

整備した小型除雪機を使い、町内会や自治会などに無料で貸し出し、地域の除排雪を行います。

むらづくり運動推進協議会（前田公司会長）では、コミュニティ助成金160万円を受けて、小型除雪機3台を整備しました。

地域住民での除雪作業に

備品を整備しました。

公民館の備品整備に

門前小路町内会（畑村修吉会長）では、（財）自治総合センターから、宝くじの収益金であるコミュニティ助成金250万円を受けて、今年2月に新築した公民館に、テーブルやいすなどの備品を整備しました。

村消防団が整備したパイプ TENTや放送機器



新築された門前小路の公民館（上）と備品の一部のテーブル（左）

保育所の入所手続きを受け付けします

平成20年度の新規・継続入所園児

平成20年度の保育所の新規入所申し込みを受け付けします。入所を希望する場合は、期限内に申し込んでください。また、入所中の保育所を来年度から変更したい人や、継続して同じ保育所に入所（書類提出のみ）を希望する人も、申し込みは必要です。

■入所資格は？

保育所は、保護者が仕事や病気などで日中子どもを保育することができないとき、保育士が保護者に代わって就学前の子どもたちを

預かる施設です。

次の①から③のいずれかに該当する場合、入所することができま

す。

- ①両親が仕事のため日中保育できない場合（自営業、農漁業などを含む）
- ②母親の出産、保護者の病気などで保育ができない場合
- ③保護者が家族の介護にあたる場合

■申し込み方法は？

村内の各保育所や役場住民福祉課で配布する入所申込書に、必要事項を記入し、各保育所や役場住民福祉課に提出してください。

また、家庭で保育できないことを証明する「就労証明書」、保育料を決めるための「税務資料の閲覧を承諾する同意書」なども必要です。

■受け付け面接日程（新規入所、入所中の保育所の変更を希望する人）

保育所名	受付期間	面接日	時間	定員(人)	募集範囲
野田村保育所 78-2162	H20.1.15(火) ～31(木)	H20.2.5(火)	15:00 ～17:00	90	0歳から 就学前まで
日向保育所 78-3130		H20.2.6(水)	16:00 ～17:00	20	
玉川保育所 78-3192		H20.2.7(木)		20	

※上記に面接できない人や村外の保育所に入所を希望する人は、次の日程で役場住民福祉課（78-2927）で受け付けします。平成20年2月8日（金）9:00～12:00、13:00～17:00

村の臨時職員を募集します

【募集内容】

職種…一般事務

採用人数…男子若干名、女子若干名

採用期間…平成20年4月から

【応募資格】

- ・村内に住所を有し、平成20年4月1日現在で28歳以下の人
- ・高等学校卒業程度の学力を有する人

【応募方法】

履歴書を役場総務課へ申し込んでください

【応募期限】

平成20年1月31日（木）

【採用方法】

作文・面接試験（試験は2月中旬の予定。応募者には後日連絡）

【問い合わせ先】役場総務課 78-2111（内線113）

「空き家情報バンク」を設置

村では、村内の空き家などを有効に活用し、村外からの移住を進め、地域の活性化を図るため「空き家情報バンク」制度を整備しました。

村内にある「空き家」や「宅地」などがこの事業の対象になります。対象物件の登録や紹介などを来年の1月4日から始めます。

登録したこれらの情報は、村のホームページなどで広く情報を発信し、村への移住を検討している人たちから、電子メールなどで申し込みや問い合わせを受け付けします。

「空き家」や「宅地」の対象物件を所有し、活用したい人は、下記までお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

役場総合政策室 78-2111（内線116）

「ごみ」 ⑧ 真剣に減量化を考えよう!

一人一人の取り組みで、減量化はできます

本年度、村では、ごみの減量化に取り組んできました。特に可燃ごみの排出量を削減するため、生ごみの処理について、各家庭から協力を得るため、5月から7月にかけて開催された、住民懇談会などを通じて訴えてきました。その結果、下の表を見て分かるように、6月、7月は前年同期に比べて減少傾向にありました。

しかしながらそれ以降は、前年を上回り、さらには4月から9月までの上半期合計でも前年を上回っています。さまざまな要因が考えられると思いますが、生ごみは水分を切ってから捨てるなど、ごみの減量化に一人一人が取り組みましょう。

ごみ排出量調べ(久慈地区広域事務組合資料)

【単位:ト】

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
可燃ごみ	18年度	113.63	131.72	119.13	125.98	148.07	122.24	760.77
	19年度	122.86	131.95	114.71	122.60	151.65	122.74	766.51
	比較	9.23	0.23	▲4.42	▲3.38	3.58	0.50	5.74
不燃ごみ	18年度	12.72	12.53	7.39	8.98	7.77	11.33	60.72
	19年度	10.57	9.23	6.06	10.15	6.90	14.51	57.42
	比較	▲2.15	▲3.30	▲1.33	1.17	▲0.87	3.18	▲3.30
資源ごみ	18年度	10.23	8.66	6.58	8.40	8.34	6.51	48.72
	19年度	9.06	5.20	6.43	5.84	6.77	8.11	41.41
	比較	▲1.17	▲3.46	▲0.15	▲2.56	▲1.57	1.60	▲7.31
紙類 缶・びん、 発泡、ペット	18年度	8.09	5.75	5.63	7.50	6.75	8.37	42.09
	19年度	6.32	5.22	6.16	5.95	6.26	9.12	39.03
	比較	▲1.77	▲0.53	0.53	▲1.55	▲0.49	0.75	▲3.06

段ボール箱で生ごみを堆肥化

広報のだ8月号で、電動生ごみ処理機を使って生ごみの減量化の取り組みを紹介していますが、身近にある段ボール箱でも簡単にできるので、トライしてみませんか?



【用意するもの】

- 段ボール箱 1個(縦30cm×横45cm×高さ30cm)
- 下敷き用の段ボール箱 1個
- ピートモス、もみがらくんたん…土壌改良剤、園芸店などで購入できます



【堆肥化への進め方】

- ①ピートモス6、もみがらくんたん4の割合で混ぜます。
- ②生ごみを入れよく混ぜます。温度計を中心にさし、蓋をします(1~2週間で40℃台に上昇します)。室温が20℃以上の場所に設置します。
- ③生ごみの投入とかくはんを繰り返し、3~4ヶ月を目安に黒土と混ぜ、さらに1ヵ月間そのまま寝かせると堆肥が出来上がります。



【問い合わせ先】役場住民福祉課 78-2927

大人のそば打ち講座を開催

アポイの樹風呼ぶまち



友好町村だより

北海道様似町102

公民館講座「大人のそば打ち」が12月7日、13日、20日の日程で、中央公民館調理室を会場に開催されました。今年も様似そば愛好会(高村伸一会長)の会員が、親切丁寧にそば打ちの指導にあたってくださいました。今回の講座には、様似そば愛好会の会員自ら栽培した「キタワセソバ」という風味が優れ、良質でルチン豊富なそば粉が使用されました。受講者は緊張しながら、粉に水を均一になじませていく、そば打ちの工程の中で最も大事な「水まわし」を行い、両手ですり合わせながらそば粉をもらって、



生地を均一の厚さに広げる「延し」を行う参加者たち

悪戦苦闘の末「自分流の二八そば」が完成し、出来たてのど越しの良い江戸前風のそばを楽しみました。これで「年越しそば」の準備は万全ですね。適度に水を加えながらかき混ぜ、序々に固まってきたところで「練り込み」という工程に移りました。この工程では、練り込みすぎて乾燥させてしまう受講者もいたようです。その後、延し棒を使い、生地を均一の厚さに広げる「延し」を行い、最後に包丁を使って、均一?の太さに切って終了です。

民生委員・児童委員が改選されました

12月1日から次の方々が民生・児童委員として厚生労働大臣から委嘱されました。心配ごとや困っていることなどお気軽にご相談ください。任期は平成22年11月30日までです。

氏 名	電 話	担 当 地 区
渡 邊 正 敏	78-3778	根井、下安家
野 竹 みつえ	78-2587	米田、和野平、沢山
中 野 千 江	78-2438	港、広内、中沢
谷 地 利 夫	78-2330	愛宕町、横町、本町
佐 藤 イクヨ	78-2864	旭町
小野寺 福太郎	78-3591	中平
小野寺 鶴 松	78-2772	上明内、下明内
中 野 中	78-2737	南浜
小野寺 ちとせ	78-2485	前田小路、門前小路
松 川 美 子	78-2765	上泉沢、下泉沢
畑 村 奈津子	78-3720	間明、日形井（大葛、種綿）
金 子 美枝子	78-4161	玉川、玉鉾
中 野 貞 子	78-2110	北区
駒 木 幸 子	78-3236	上新山、中新山、下新山
小野寺 健 二 (主任児童委員)	78-3244	村内全域
小野寺 朝 子 (主任児童委員)	78-2795	村内全域

※大葛、種綿地区は当分の間、畑村委員が相談窓口となります

農業委員会選挙人名簿の申請を受け付けます

村選管では、農業委員会委員選挙人名簿の登録申請を受け付けます。平成20年1月1日現在で、次のすべての要件に該当する人が対象になります。

- ① 村に住所を有する人
- ② 平成20年3月31日現在で20歳以上の人
- ③ 自作または小作で10アール以上の農地を耕作している人
- ④ ①・②の者と同居する親族または配偶者で、耕作に従事する日数が年間を通じておおむね60日以上の人

申請書は行政連絡員を通じて配布しますので、必要事項を記入し押印の上、平成20年1月10日(木)までに行政連絡員へ提出してください。

【問い合わせ先】村選挙管理委員会事務局 78-2111、
村農業委員会事務局 78-2934

“なもみ”を募集します

小正月の伝統行事である「なもみ」のメンバーを募集します。

【対象】中学生以上(学生は保護者の承諾が必要)

【日時】平成20年1月15日(月) 16:30~21:00ころまで

【問い合わせ先】なもみ保存会事務局

八幡 090-4314-6594

図書館投句箱より

冬きみんながね
やすいだね野田村
みはやくいこい海と
こいこいおねが山

中野 晴山
野 魁 泰喜
あ海 斗

川 柳

クリスマスセールにまたもおどらされ
し柿に日々あいさつす老女かな
食べごろの柿をめがけてくるカラス

戸田 高 恵子
沢下 シエ

俳 句

めおと鳥朝な夕なにあつい浜
風花や小きき村に計の続き
年木樵る一日木霊を畏れつつ
斧一閃小気味好く割る年木かな
降る雪や遠くなりゆく昭和かな
冬立ちぬ風になきけり破れ芭蕉
柁のとげににあわず香る花

岩山 晶川
佐藤 好美
田高 勲

短 歌

ことごとに値上がりムードの師走なり
人影もなき町は凍てつく
アリッサム師走となりて霜枯れり
「花のいのち」と思い重ぬる
葬送のラッパの響きの悲しさよ
別れ惜しむや我も涙落つ
舞台なる路上の真中カラコロカサ
風と落葉の舞に歩をとめ
幸せは止まらず流れる日々のなか
気づかぬところに落ちていく
かたくなに国旗を立てゝ半世紀
文化の日きよう叙勲の報道
千代紙の花にもならず日の暮るゝ
孫の居留守にふたたび折りぬ

古山 静香
岩岡 野雲
下向 理奈
福盛田 信子
藤村 夢路

むらの文芸 ～テーマ「師走」～

あっという間に食べちゃいます



給食の時間は楽しいです



「道の駅」スタンプラリー

第4回岩手「道の駅」い〜はと〜ぶスタンプラリーを開催します。

県内29カ所の道の駅に設置してある応募はがきに、3個以上のスタンプを集めて応募すると、抽選で県内の特産品が当たります。

【期間】平成20年2月29日まで

【商品】3駅以上：いわって大賞6人、5駅以上：馬かったで賞58人、10駅以上：アイドリンク賞30人、20駅以上：つめちゃったで賞10人

【抽選・賞品発送】3月末の予定

【問い合わせ先】国土交通省岩手河川国道事務所 019-624-3196、道の駅のだ 78-4171

新しい医療計画に係る説明会

県では、「新しい医療計画」を策定することから、久慈地域の皆さんから、広く意見をお聴きするために説明会を開催します。

【日時】平成20年1月29日(火)18:30～20:00

【会場】久慈地区合同庁舎

【問い合わせ先】久慈保健所 53-4987

除雪作業にご協力を！

村道などの除雪を円滑にするためにも、路上駐車や路上への投雪、道路付近の立ち木の管理など、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】村地域整備課 78-2932



農業所得簡易計算で申告しているみなさんへ！

平成19年分の所得税確定申告から「農業所得簡易計算」が廃止されます。これに伴って、家事消費などの目安としていた「保有米の60kg当たりの単価」や「自家用畑の10a当たりの収入金額」も廃止になります。

農業所得も他の事業所得と同じ、収入金額から必要経費を差し引いて計算する収支計算が原則となります。収支計算をするためには、収入金額や必要経費に係る請求書や領収書などの書類と、取り引きを記録した帳簿などが必要となってきます。

19年分の所得税確定申告は、20年2月上旬から受け付けが始まります。今のうちから領収書などの書類や帳簿を整理し、スムーズに収支計算ができるよう心掛けましょう。

【問い合わせ先】村税務課 78-2930

年末特集

12月25日～30日までスタンプ2倍セール。
全商品5%引き

迎春特集

1月3日～5日までにご来店のお客様には、
当店の割引券を差し上げます。

◎成人式の御予約は、まだ間に合います。成人男子の羽織、はかまありますので、ご相談ください。

Beauty Salon
セキモト

九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

お客様には1年間のご愛顧まことにありがとうございました。
来年は、1月3日からの営業となります。皆さまの元気なお姿をお待ちしております。店主

お正月用お餅の注文承ります

・お供え
・のしもち

小正月用建物
取り揃えております

まき

〒028-0801
九戸郡野田村大字野田29-25-1
TEL 0194-78-2538
FAX 0194-78-4126

お知らせ

図書カードが当たる！

かんたん3択
広報クイズ

次の問題の正しい答えをはがきに書いてお送りください。

8日、野田村保育所で行われたおゆうぎ会。今月の表紙になっている「さるかにはばなし」の劇の後ろに写っている2人は、何の役でしょうか？次の3つの中から選んでください。

1. かわいいハチさん
2. かわいいトラさん
3. かわいいチョウさん

【応募方法】

はがきにクイズの答えと住所・地区名、氏名、年齢を明記してお送りください。正解者の中から抽選で1人に「図書カード」をプレゼントします。応募は一人1通。当選者発表とイラスト、声の欄の氏名掲載はなるべく本名とします。

・イラスト
・聞きたいこと
・耳寄りな話
など
何でもOK！

028-8201
野田村大字野田20-14
住所地区・氏名・年齢
広報のだ行

あなたにも
きくと当たる！

【締め切り】

平成20年1月7日(月) (当日消印有効)

広報や村に対する質問、身近な話題などお寄せください。いろんな情報や「ちょっと一言」情報交換も大歓迎！

【広報クイズ当選者】

11月号の答えは2「山の中」でした。当選した皆さんおめでとうございます。

- ・泉 沢 ひろとくん (港)
- ・打 座 千 尋さん (門前小路)

戸籍の窓口

11月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう

下 畑 慶 心 (謙治・ゆかり) 門前小路

♥いつまでもお幸せに

清水 畑 嘉志 昭 滝 沢 村

(米 田 志 穂 米 田 内

(松 場 慎 悟 米 明 都

(大 村 村 美 子 京 路

(外 沢 昭 夫 前 小

(晴 山 真 由 美 慈 市

(野 場 早 奈 江 田

(田 子 内 利 真 徳 市

(中 下 谷 田 忠 理 良 子

(鳥 大 澤 藤 寛 靖 幸

(工 藤 庭 村 幸 月

(樓 北 村 幸 月

■ごめい福を祈ります

中 野 俊 郎 (91歳) 愛 宕 町

米 谷 忠 忠 太 (70歳) 米 上 泉 沢

中 地 松 太 (82歳) 米 上 玉 川

藤 森 俊 男 (63歳) 米 上 玉 川

掲載を遠慮される人は届け出のときに戸籍係に話してください。届け出の期間は、出生届が生まれた日を含めて14日以内、死亡届は7日以内です。

人のうごき <11月末現在>

男 2,483人 (- 4)

女 2,562人 (+ 2)

計 5,045人 (- 2)

世帯数 1,666戸 (+ 3)

村内の交通事故 人身事故 0件

物損事故 6件

●救急車出動件数 (うち村外) 10件 (2件)

●飲酒運転検挙者数 (平成19年8月からの累計0人) 0人

飲酒運転は絶対にダメ!

駐在所だより

冬季に入り道路が凍結し、スリップしやすい道路状況になっています。

特に、建物の陰や山沿いの道路は凍結したままになっています。急ブレーキ、急ハンドル、急加速は禁物です。車間距離を十分に取り、速度を落として慎重な運転を心掛けましょう。

【問い合わせ先】久慈警察署野田駐在所 78-2161

村が、交通安全に対する取り組みなどを高く評価され、国から表彰を受けました。また、飲酒運転の検挙者ゼロも17カ月間続いています。記録にこだわることはないと思いますが、その結果、ゼロ更新が続くということは、皆さんが幸せだということだと思えます。年の瀬を迎え、気ぜわしくなってきましたが、安全運転と交通モラルを守り、家族や大切な人が、幸せな新年を迎えられるようにしましょう。▽今年も、取材先では皆さんに大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願い致します。(大沢)

最後まで決まったね。南の島のハメハメハ大王

決まってるぜ!

ジェマもハッスル



危険物試験の準備講習会

平成20年2月上旬に行われる危険物取扱者試験の受験に必要な知識を得るための準備講習会を、下記により行います。

【講習対象】乙種第四類及び丙種

【開催日・開催地】①平成20年1月

16日(水)、17日(木)9:00~16:00、

岩手県高校教育会館(盛岡市)②1月

19日(土)、20日(日)9:00~16:00、

胆江地区組合消防本部(奥州市)

【申し込み期限】1月10日(木)まで

【受講料】久慈地区危険物安全協会

の会員及び関係者、学生は8,500円、

それ以外の方13,500円

【申し込み・問い合わせ先】久慈地区

消防本部 53-0119

技能講習会のお知らせ

講習科目	日程	定員	申込締切日
刈払機取扱作業 者安全衛生教育	1/17	30名	1/11
小型移動式クレーン 運転技能	1/18~20		
玉掛技能	1/21~23	40名	
アーク溶接業務 特別教育	1/24~25		

【講習会場】学科：久慈労務者会館、

実技：下山鉄工(株)第2工場

【受講料】それぞれ、テキスト代を含

む受講料が9,400円から29,600円ま

で掛かりますので、詳しくは、お問

い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】久慈労務

者協会 53-4575



年金を受けていた方が亡くなったときの手続きは?

年金を受給している方が亡くなった場合は、戸籍の死亡届とは別に年金に対する死亡届の提出が必要です。この届出が遅れると年金が多く支払われてしまい、返納しなければならないこともありますので、忘れずに届出しましょう。

また、年金は受給していた方が亡くなった月の分まで支払われ、未払い分がある場合は、死亡者と生計を同じくしていた一定範囲内の家族が受け取ることができます。また、亡くなった方の年金の加入状況により、遺族厚生年金等が受けられる場合があります。

未支給請求ができる家族の範囲及び順位は、①配偶者②子③父母④孫⑤祖父母⑥兄弟姉妹です。

詳しくは年金証書をご持参のうえ、ご相談ください。

【問い合わせ先】

二戸社会保険事務所 0195-23-4111、役場住民福祉課 78-2928

小正月行事

日時 平成20年1月15日(火) 10:00~

場所 村民広場など

内容 どんと焼き、もちつき、なもみなど

※今年もどんと焼きは火入れを行います。ビニールやプラスチックなどの分別にご協力をお願いします。

【問い合わせ先】むらづくり運動推進協議会(役場総務課内 78-2111)



今年のどんと焼き

野田村新年交賀会

日時 平成20年1月4日(金) 13:00~

場所 国民宿舎 えぼし荘

会券 1人、3,000円

送迎バスをご利用ください

■行き 役場前12:30発⇒旧漁協

玉川支所前12:35発

■帰り えぼし荘14:30発、

16:00発の2便

【問い合わせ先】村商工会 78-2012、役場産業振興課 78-2926



今年の新年交賀会

はじめてのお誕生日



ちなり
一愛ちゃん(種綿)

平成18年12月11日生まれ
種綿正勝・愛美さん 長女
—お父さん・お母さんから—
甘えん坊のめんこちゃん。い
っぱい笑って大きくなってね



じゅり
樹璃ちゃん(旭町)

平成18年12月27日生まれ
大久保和樹・祐子さん 長女
—お父さん・お母さんから—
お兄ちゃんに負けずに、大き
くなってね!



みんなの イラスト コンクール

(大)どんな忍者がでるのかな?



鈴木大智くん(中平・8歳)

(大)花飾りが似合ってますよ!



鈴木彩花さん(中平・10歳)

(大)お姉ちゃんと一緒に?



打座悠希くん(門前小路・6歳)

(大)一足早い春ですね!



打座千尋さん(門前小路・7歳)

(大)クリスマスバージョン!



関畑瑠夏さん(門前小路・10歳)

(大)暖かみがあります。



泉沢ひろとくん(港・4歳)

(大)クレヨンで書いてあってへ



泉沢はるなちゃん(港・5歳)

(大)たくさん雪が降るかな?



野場沙也加さん(上新山・11歳)

(大)プレゼントの中身は?



米田ゆきさん(下明内・7歳)

(大)広報初登場? マリーちゃん



米田リナさん(下明内・9歳)

(大)私も野田が大好き!



野場愛也加さん(上新山・9歳)

ヤング登場

No. 280



今回は下明内の松場慎悟さん
(24歳)を紹介します

嫁さんと、焼酎に ハマってます!

—お仕事は
榊山組で、まだ見習いで
すが現場監督として、事故が
無いように心掛け頑張ってい
ます。

—最近、ハマっていることは
お酒です。最近は焼酎にハ
マっています。大五郎ウマイ!
—人に自慢できることは
先日、かわいいお嫁さんを

もらいました。
—困っていることは
灯油が値上がりし、気軽に
ヒーターのスイッチを押せな
くなりました。
—大好きな食べ物は
アワビ(今年はまだ食べて
ません)
—目標
大きな工事の「現場代理人」
になること。
—村について
若い人の働ける場所がもつ
と増えてほしいです。
—みんな村に戻ってほしい!
—次の方を紹介してください
港の外館啓太さんを紹介し
ます。